



新規事業、考えてみませんか？ 最後まで諦めず、粘り強く支援します。

## オクムラ経営コンサルティングオフィス ニュースレター

Ver.4 第37号

### 「オープンイノベーションによる新規事業のつくりかた」に行ってきました！



春です！4月です！ でっ、皆さんお元気でしょうか？ 大阪は今、サクラが満開ですね～。さて、3月22日の木曜日に「オープンイノベーションによる新規事業のつくりかた」という講演会に参加。大阪工業大学梅田キャンパスが講演会場です。

最初に(株)ゼロワンブースターの合田ジョージ氏による基調講演があり、次に新規事業の事例紹介として、3社の代表によるプレゼンテーションがありました。最後に合田氏と3社の代表を交えたトークセッションが行われて終了しました。

まず、僕の中では「オープンイノベーションって何？」という疑問があったので、参加前にネット検索しました。ウィキペディアでは次のように定義しています。「オープンイノベーションとは、自社だけでなく他社や大学、地方自治体、社会起業家など異業種、異分野が持つ技術やアイデア、サービス、ノウハウ、データ、知識などを組み合わせ、革新的なビジネスモデル、研究成果、製品開発、サービス開発、組織改革、行政改革、地域活性化、ソーシャルイノベーション等につなげるイノベーションの方法論である」う～ん、分かったような気がしますが、腹には落ちませんね(苦笑)。

講演会そのものは良かったですし、勉強になりました。ただ、今までの事業提携やアライアンスとどう違うのか、名前がカッコよくなっただけで、実態はむかしと一緒なのか。いくつかモヤモヤが残りました。大企業や行政が音頭を取って進める試みは時間の経過と共に消えるケースが多い。米国や欧州がやってるから日本も、という発想であれば、そもそもイノベーションを起こせるとは思えません。皆さんはどう思いますか？

### 「世界のエリートはなぜ美意識を鍛えるのか？」を読みました！



今回ご紹介するのは、「世界のエリートはなぜ『美意識』を鍛えるのか？」（光文社、¥821、山口周著）」です。上記の基調講演の中で講師がこの本を紹介していたのですが、僕の購入図書リストにも入っておりましたので、早速アマゾンで購入。土日で読了しました。この本、面白い目次になっています！

はじめにと第1章の間に「忙しい読者のために」と「本書における経営の美意識の適用範囲」という部分があり、これらを読むことで概要を掴めます。第1章からは概要に関する解説と著者の考えが書かれています。まずはこの部分だけでも読んでください。

さて、本書のタイトルである「世界のエリートはなぜ美意識を鍛えるのか？」ですが、その回答は「忙しい読者のために」の中で提示されています。以下の3項目です。

1. 論理的・理性的な情報処理スキルの限界が露呈しつつある
2. 世界中の市場が「自己実現的消費」へと向かいつつある
3. システムの変化にルール of 制定が追いつかない状況が発生している

1 の項目ですが、今日の世界は不安定・不確実・複雑・曖昧になってきています。このような世界で無理に論理的・理性的であろうとすれば、経営における問題解決や創造力の麻痺をもたらします。そのため、**論理的から直感的、理性的から感性的**にシフトすることの重要性を主張しています。

2 の項目は、商品・サービスを開発するに当たり、市場調査データによって顧客におもねるのではなく、自らの**美意識**を基準にします。最後に3の項目ではルールや法律の制定が追いつかない場合、自らの**倫理感や道德感**に沿って判断し意志決定します。整理すると、世界のエリートは「**真・善・美**」において、**外部のモノサシではなく、内部のモノサシを使えるようにするために鍛えている**わけですね。

カテゴリ	項目	外部のモノサシ	内部のモノサシ
真	1	論理・理性	自らの直感・感性
善	3	ルール・法律	自らの倫理感・道德感
美	2	市場調査データ	自らの美意識

ただ、外部のモノサシが悪いわけではありません。世界が不安定・不確実・複雑・曖昧になっているのに、判断や意志決定するとき外部のモノサシだけに偏りすぎていることが問題なのです。

さて、15年前から現在までを振り返った時、シナリオ（脚本）、コピーライティング、吉本新喜劇、編集ライター、そしてマンガというように、コンサルティングとは関係のないことを学んできました。ひょっとすると無意識に内部のモノサシを鍛えていたのかも（笑）。これからは**アートと哲学を学んでいきたい**ですね。

読了後、インスパイアされた部分が多かった～。良い本なので頭に定着させるために、本の内容をA3一枚にまとめる予定です。それと詳しい感想をホームページのコラム欄に書こうと思います。**ちなみにこの本、経営者は必読です。**外部のモノサシだけでは混迷する世界に対応できません。今すぐ買って読んでください！

## 4月から新しい名刺を使います！



**4月から左の名刺を使う**ことになりました。昨年の今頃、二つ折り名刺を作って使っていましたが、提供するコンサルティングの変更に伴って作り変えました。今回は二つ折り名刺ではなく、普通の名刺です。表面は文字フォントとキャッチコピーを変えましたが、それ以外、大きな変更はありません。

裏面には、主な業務とプロフィールを書いています。プロフィールには「**最後まで諦めず、粘り強く支援します。**」が可能である理由をショートエピソードにして掲載しています。読めば「なるほど！」と納得していただけるはず。さらに**二次元バーコードも掲載**しました。アプリで読み取るとホームページで連載しているコラムにアクセスできます。情報提供の方法として、試してみようと思いました。ということで、改めて名刺交換しましょう！

オクムラ経営コンサルティングオフィス ニュースレター編集部	発行人 奥村政治
〒540-0034 大阪市中央区島町2丁目2番3号 サハム天満橋 402	発行日 2018年4月2日
TEL06-6920-3191 Email: m-okumura@1project-support.com	http://www.1project-support.com
FAX06-6920-3192	Copyright 2018 オクムラ経営コンサルティングオフィス all rights reserved